

「仙台松島道路の利便性が大きくUPします」

利府中IC～松島海岸IC間の4車線供用および春日PAの供用

仙台松島道路（宮城県道路公社管理）において実施中の4車線化工事が進み、このたび、一部区間の4車線供用日と、この区間に整備中のパーキングエリア（春日PA）の供用開始日が決まりました。

仙台松島道路は、復興道路である三陸縦貫自動車道の一区間を形成しており、震災で甚大な被害を受けた三陸沿岸地域への重要な物流基盤となっています。4車線化およびPA設置による利便性の向上は、今後の被災地の早期復興に向け、大きな弾みとなるものです。

1 位置および事業の概要



【事業概要】

事業名	仙台松島道路（VI期）事業
事業区間	利府中IC～松島北IC
事業延長	L=11.5km
道路幅員	W=9.5m（2車線）→20.5m（4車線）
事業費	150億円
事業期間	平成20年度～平成25年度
事業主体	宮城県道路公社

【主な工事の内容】

盛土	約12万m ³
切土	約52万m ³
舗装工	約12万m ²
橋梁工	新設9橋（西側2車線拡幅分）
PA新設	2箇所（上り1箇所、下り1箇所）

2 供用概要（今回供用部分）

供用区間	利府中IC（宮城郡利府町春日）～松島海岸IC（宮城郡利府町赤沼）		
供用延長	L=4.0km		
供用施設	春日パーキングエリア（上下線）		
供用月日	道路本線部供用開始	平成24年 7月12日（木）	6:00
	春日パーキングエリア供用開始	平成24年 8月 8日（水）	12:00

3 パーキングエリアの概要

宮城県沿岸部を縦貫する常磐・三陸自動車道の有料道路区間（山元IC～鳴瀬奥松島IC間：62.4km）において、初めて開業するパーキングエリアです。

上下線それぞれに同規模の施設が設置され、トイレ休憩所のほか売店・軽食レストランも配置し、お客様の利便性が向上します。

施設の詳細は別添を参照ください。

仙台松島道路(三陸自動車道)春日パーキングエリア
(愛称:むすび丸春日パーキングエリア)がいよいよオープンします！

宮城県道路公社では、現在仙台松島道路4車線化事業を進めておりますが、その事業として建設中の春日パーキングエリア(むすび丸春日パーキングエリア)が、**平成24年8月8日(水)12時にオープン**しますのでお知らせします。

○春日パーキングエリア(むすび丸春日パーキングエリア)の紹介

むすび丸春日パーキングエリアは、三陸道で唯一のコンビニエンスストアやフードコートを備えた「やすらぎ」と「憩い」を感じていただける施設です。
宮城県観光PRキャラクター「むすび丸」と一緒に三陸道沿線の観光・物産・文化・歴史など様々な情報を発信していきます。

■上り線完成イメージ



■下り線完成イメージ



■施設の特徴

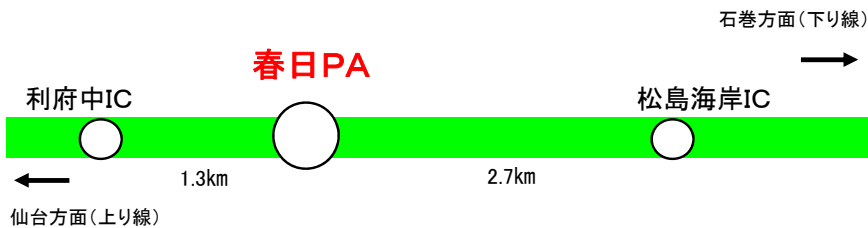
三陸自動車道で唯一、コンビニのあるPAで、フードコートもあり食事をする事が出来ます。



施設名	店舗名	通常営業時間	箇所
コンビニ	ミニストップ	24時間営業	上下線で営業
フードコート	四六時中	7時から21時まで	上下線で営業

■施設の概要

	上り線	下り線
所在地	宮城県宮城郡利府町春日字筆沢 地内	宮城県宮城郡利府町春日字二ツ石 地内
敷地面積	4,984.72㎡	5,930.73㎡
建築面積	1,419.30㎡	1,689.20㎡
駐車台数	小型 48台 大型 13台	小型 63台 大型 21台



■より快適に

駐車場と建物の間は段差をなくし、建物内もバリアフリーとします。

トイレは、床を乾式にし清潔さを保ち、多目的トイレ、オストメイト対応トイレ、子供用小便器、パウダールーム(女性用のみ)を設置し、快適にお使いいただけるようにします。

■環境への配慮

建物内の照明にはLEDを使います。照明の電力は、屋根に設置するソーラーパネルで電気を供給します。

トイレも節水型として、使用水量を減らします。